

ロータリー財団地区補助金報告書

様式5-1

提出日 2025 年 1 月 29 日

RI 2720 地区 R 財団
地区補助金委員会 御中

プロジェクト 承認番号 : DG2563849 クラブ名 : 大分キャピタル RC
プロジェクト名 : 須江 航と世界を目指すプロジェクト

プロジェクトの概要

- このプロジェクトで何が、いつ、どこで実施されたかを簡潔に説明してください。
何が・・・仙台育英高校の野球部監督である 須江 航氏を招いて講演会を開催した。
いつ・・・2025 年 1 月 18 日 13:30～15:10
どこで・・・ホルトホール大分大ホール
- このプロジェクトの恩恵を受けた人々の数はどのくらいですか。
来場者は 772 名
- プロジェクトの受益者は誰ですか、またどのような恩恵を受けましたか。
プロジェクトはどのような人道的又は教育的なニーズに応えましたか。
受益者は講演会に参加した人たち及びその家族や友人
恩恵としては須江監督の生きた言葉を聞くことにより聴講者のそれぞれが、明日からの言行に自身をもって過ごすことになる予想される
教育的な側面では中高生の野球少年にとって技育だけではなく徳育や知育が必要であると感じて貰えた
- このプロジェクトに何名のロータリアンが参加しましたか。
当クラブからは 40 名、他クラブから約 60 名のロータリアンが参加
- これらのロータリアンは何を行いましたか。
プロジェクトへの財政的支援を除き、その具体例を少なくとも 2 つ挙げてください。
講師への依頼交渉、会場手配、動員、チラシ制作等、事前準備を会員自らが行う
また、当日では 受付 10 人 会場案内 10 人 舞台裏管理 8 人 会場整備 6 人 講師送迎や接待他 6 人がそれぞれの役目を全うした。
- 協力団体が関与している場合、その団体の役割は何でしたか。
特になし

証明の署名

本報告書に署名することで、私の知る限りにおいて、地区補助金の資金が管理委員会の指針に準拠し認められた項目にのみ使用され、ここに記された全ての情報が事実であり、かつ正確であることを認めます。補助金資金の全ての支出の領収書を、地区に提出しました。また、私は、本報告書に関連して提出した写真は全て、RI の所有物となり、返送されないことも理解しています。私は著作権を含めこの写真の全ての権利を所有することを認め、時と場所を問わず、いかなる方法、また現在知られていない媒体または後に作成される媒体において、使用料なしで写真を使用する取消不能な許可を RI とロータリー財団に与えます。これには必要であれば、RI の独自の裁量により写真に修正を加える権利が含まれます。また、RI 及びロータリー財団が、ウェブサイト、雑誌、冊子、パンフレット、展示、その他の推進資料において写真を制限なく使用できる権利も含まれます。

クラブ名: 大分キャピタルロータリークラブ

ロータリーの役職: クラブ会長

署名: 須江 航夫

署名日: 2025 年 1 月 22 日

提出日 2025年 1月29日

RI2720地区 R財団
地区補助金委員会 御中

プロジェクト 承認番号 : DG2563849

クラブ名 : 大分キャピタルRC

プロジェクト名 : 須江 航と世界を目指すプロジェクト

受益者記述書又はクラブ責任者報告書（新聞記事や写真等を貼付してください。）

記事や写真をプロジェクトの概要が分かりやすい方法であれば本紙以外で報告されても構いません。



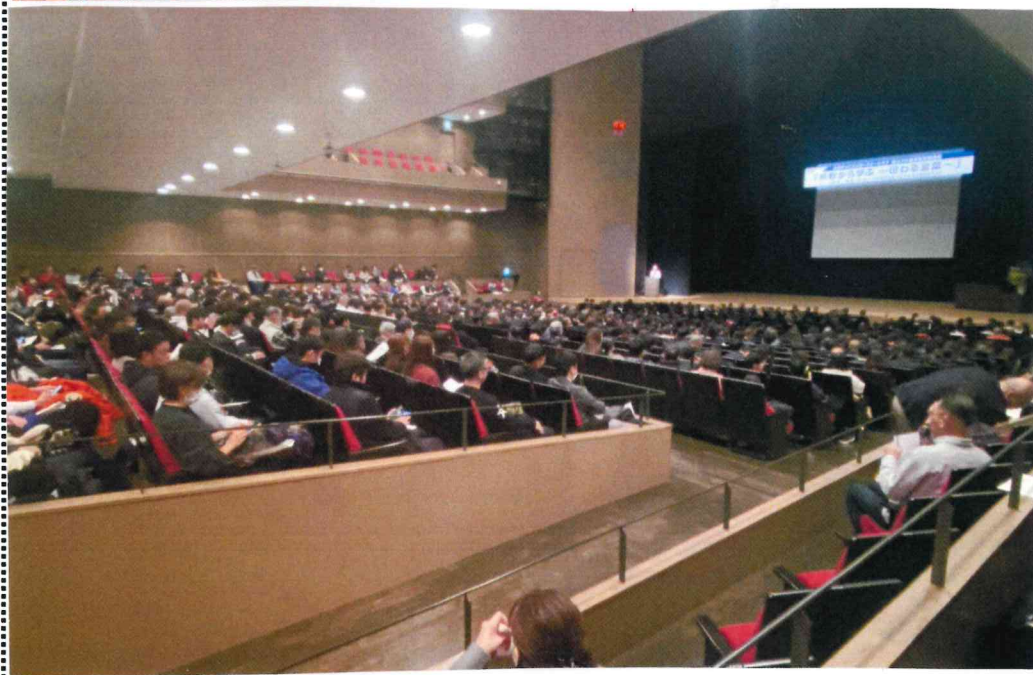
テーマは「失敗から学ぶ」
会場入口の案内板



開場前の会場風景
1下の定員 約800名



須江氏の講演風景
中高生が熱心に聞きました



開演直前の様子
／Fの満席になりました



当クラブメンバーでの
記念撮影